

2013年3月15日

WG 進捗状況

WG 名 : Hepatology & Pancreaticobiliary WG

所 属 : 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科

名 前 : 名越 澄子

1. 構造変更

Neoplasm を除いて、Chair の Prof. Geoff Farrell と相談のうえ合意に達した構造が完成している。構造変更を内科の Managing Editor である Ms. Julie Rust が WHO に送ったが、他の TAG/WG chairs との協議ができていないためか、3月15日現在 iCAT 上では変更されていない。

Neoplasm については、日本の Neoplasm TAG member を通じて、HPB TAG のまとめた構造を提示したところ、本年2月末に Neoplasm TAG では議論が終了しており、Neoplasm TAG の作成した構造に修正意見を提出するようにとの返事が3月15日に届いた。

2. ディフィニション (定義)

日本消化器病学会の担当委員が、definitions の内容をチェックし、明らかな誤りについては、訂正を分担して行っている。一部の訂正原稿が届いていないが、入手したものから順次 HPB WG の Managing Editor が iCAT に入力作業中である。Neoplasm については、iCAT 上での構造変更が間に合わないと判断されるため、両 TAG で共通の code について definitions のチェックを開始する予定である。

3. Reviewer の選定

本年1月には Prof. Farrell から代表的な6学会の連絡先が WHO に送られた。日本消化器病学会と日本肝臓学会は、候補者として肝胆膵領域の専門家リストを WHO に送付済みである。